

KEN TIMES

2020年 4月号

◆嬉しいプレゼント。



みなさん、おうち時間はいかがお楽しみでしょう？ いや～、僕は家で過ごす時間が大好きですね～。遠くへ出掛けるのももちろん好きですが、家で好きな音楽を聴いて、好きなものを飲んで、好きな本を読んで、好きなことを考えて…。自由で、誰の邪魔もせず、誰の邪魔にもならない。(あれ、家族には大丈夫かな？笑) それにエコだし。しあわせな時間です。

先日、ある方から封筒が届いたんです。何かな？と思い、中を開けてみると…文庫本が一冊入っていました。嬉しかったですね～。今までに、嬉しかったプレゼントはいくつもありましたが、こういう形での本のプレゼントは初めてでした。本をプレゼントするのって、ちょっと特別なものがあると思うんです。まず、絶対に自分が気に入ったものしかプレゼントしたくないし。相手に読まれている時も、「僕はこういう人間なんです」って、ちょっとした告白をしているみたいだし。今の時代、中古の文庫本なんてすごく安く買えるし、郵便料金だって何百円でできるプレゼントですが、その価値は何万倍になるでしょう？ 渡す方も、渡される方も、きっと心がとってもホットになりますよ。

外出自粛の今だからこそ、心の体操、心の旅を存分に楽しみましょう！



今月のインタビューは、翻訳家の、**辛島・ジェニファー・フランセス**さんだぜい。



◆ささやかな幸せ、ささやかが幸せ。



これは…いつの写真だろう？3月下旬ですかね。ある朝の登園風景です。お隣に住む兄ちゃんのおうちと一緒に。

夜のうちに雪が降って、パツと晴れた日の朝に、美味しい空気の中、登園する。野沢に住んでいたなんてこともない日常で

すが、この日は特に気持ちがよく、「こういうのが幸せなんだよな～」と実感できる瞬間でした。なんでも自分の受け取りようで、感情はどこまでも広がるんですよ。どちらの方向にも。

日々の「当たり前」に感謝し、全力で楽しんじやいたいと思います。

◆菌活

これは本当にオススメです！！先日、同級生と飲んでいるときに、「毎年花粉症になる？」って話になったんですよ。(話す内容がオヤジになりました



ね。)みんながそれぞれの自分の花粉症事情を展開する中、同級生の一人が、「オレ、ヨーグルト食うようになってから全然ならない。菌活最強だよ。」と。詳しく聴いてみると、ヨーグルトメーカーで、あの高価な「R-1」を量産できるということがわかりました！我が家でも即実践！「R-1」一つで10倍作れちゃいます。以来、毎日食べています。これはやらなきゃ損！

◆今年も行ってます。



雪不足の今年でしたが、変わらず楽しんでおります。下の子の暖(だん・女)はまだカカの背中ですが、大自然の中で風を切って、最高の

寝床のようです。上の子の葉(よう・男)はまだボーゲン(ハの字)をマスターしていないので、後ろで押さえていないと猛スピードでゲレンデを直進します。そこで使えるアイテムが「浴衣の帯」。宿で使っているものを借りて、スキー場でも大活躍です。来年は帯なしで行けるかな～。

◆サ活。

サウナがめっぽう好きなのです。ペースは...週に1回ぐらいかな。本当は毎日入りたいのですが、水風呂とのセットを求める「サウナー」の僕は、お隣の木島平まで行かないと...ならないのです。野沢のスパリーナにも水風呂があったらどんなに楽しかったか...。(ただ、木島平まで



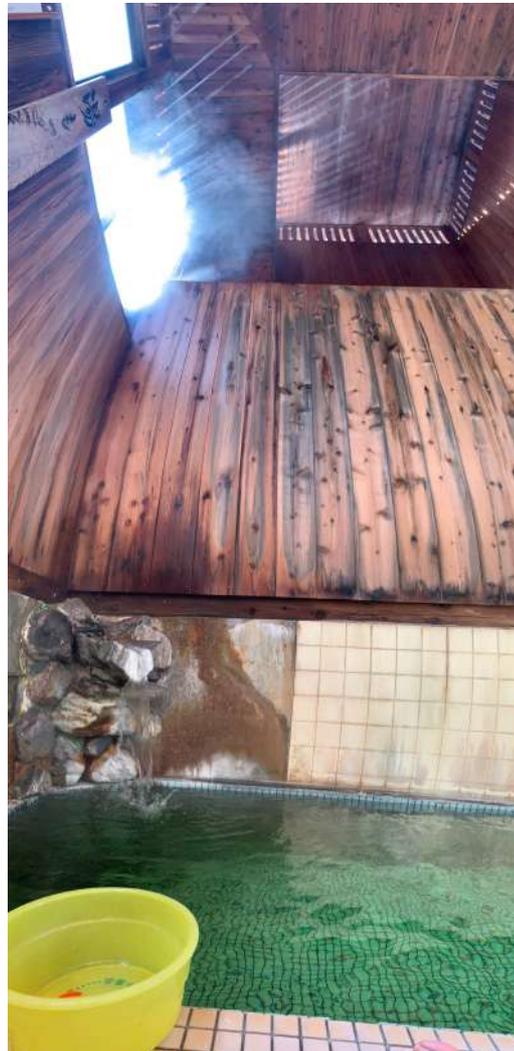
のドライブも僕にとっての「サ活」の一部ですので、それはそれで満足なのです。いや、こうなったら野沢に作っちゃおう!?)

皆さん、「とどのう」って、わかります? 漢字にしたらおそろく「調う」だろうな。サウナ-水風呂-休憩...。これを繰り返すことによって出来上がる、「あの状態」のことです。なんと言いましようか、自分の内面に直結する感覚が拡大されるというか...寧ろ鈍くなるというのか...簡単に言うとお酒に酔っている状態に近いのかもしれませんが。でも簡単に言いたくないんです。一番それに近いのは...スキー場に行って、誰もいないコース外に入り、「雪」と「樹」と「自分」だけの状態になった時に味わえる「あの感覚」です。「自分」と、「それ以外の世界」の間がハッキリと見える、別の言い方をすると全くわからなくなってしまう、あの感覚です。「自分、って...何?」 そこまで行ってしまいます。

ディープな話はそこまでとして。サウナによって身体はもちろん、メンタルが非常にいい状態になります。言うまでもなく、良いアイデアがどんどん湧いてきます。ちょっと行き詰まることがあったら、ぜひサウナに行くことをオススメします。全てを解決してくれるでしょう。

【写真は同僚の高山君(木島平在住)と。】

◆「お湯」と「光」を独り占め...朝の滝の湯。



最近の贅沢は朝風呂に入ること。お気に入りのは滝の湯です。お湯が肌に合うみたいですね。在宅の仕事が増えた今、(コロナの影響というわけではありませんが。)"いかに集中して取り組めるか"が最も重要なテーマになってきました。朝早く起きて、陽の光が温泉の中に入ってきているのを湯船に浸かってぼんやり眺めてい

ると、心が満たされます。頭が究極にリフレッシュします。それだけでもう、最高の1日になります。...野沢ライフ、贅沢すぎます。

◆同級生(心導会)、久しぶりに集まりました。



道祖神の「お疲れさん会」ということで、みんなに活躍してもらったから1軒目はご馳走するわ!と見得を切ったところ、失敗しました。みんなしっかり飲んでくれました笑。同級生で集まるんだから、楽しみに決まっています。3軒目まで行ったのかな? 久しぶりに3時まで飲みました。でもやっぱり同級生は最高だな～! 早く次!

◆30年選手。(書き始めたら懐かしくなって長くなってしまいました！)



「うるささ」に愛着が湧きます。

...この車には色々な思い出があります。本当にキリが無いのですが、購入時の話だけ。当時の銀行の支店長には内緒で買いました。

「この取引先でこの車を買え。」「いやい支店長、すみません。僕も欲しいものが・・・」と、新入行員で銀行の組織というものを知らなかった僕は3ヶ月ぐらい毎日応接室で支店長と押し問答をしていました。(今思うと本当にやる事がなかったんだな～。笑)

そんなことをやっている中、あんな掘り出し物が出てきてしまったので、即、黙って買いました。笑
もちろんローンは別の銀行で組みました。そして数ヶ月が経ち...ひよんな事から「お前、さては車買ったな?」と、支店長の口からミサイルが飛んできました。僕も薄々それに勘づいていたのか「お～、ついに来ましたか、」と、なぜかあまり動揺しなかったのを覚えています。「いや～...買ってないと...思います...よ...?」と、明らかに「買いました!」と言わんばかりの返答をしてしまったので、「野沢まで確認に行くぞ。」となっていました。大雪の降る日でした。中野の支店から、支店長、次長、僕の3人で1台の車に乗り

正確には、初度登録平成4年とありますので、28年選手です。「ランドクルーザー80」。新社会人となった22歳の時、ランクルマニアの田島あづみさんに見つけてもらいました。本当に掘り出し物だったんですよ。「わかる人にはわかる」ですが、ディーゼルでマニュアルで、約6万キロの状態でした。しかも100万円ちょい!あまり詳しくないのですが、今は少なくとも倍ほどには跳ね上がっているそうです。現在はファミリーカーとして活躍してもらっています。

LAND CRUISERは「cruise=巡航する」と、その名に相応しく、とてつもない安心感で地球を巡航してくれます。どんなに雪が積もっているところでも、「センターデフロック」とやらのボタン一つで簡単に抜け出してしまうので、必要以上に攻めてしまうのです。ディーゼル車の「振動」と、

【10年前に撮っていた写真。】

合わせ、(そんな修羅場あります?作ったみたいな話ですよ。笑)

地獄の旅がスタートしました。こともあろうに、僕は朝から半日ずっと銀行周辺の雪掻きをして、お昼を食べて、というタイミングでしたので、その車の中で...その車の中で...眠りました。(今思うと、その時の自分の太さに感動すら覚えます)ほんの

一瞬の眠りでしたが、目を覚ました時に次長が、「お前、今寝てただろ?」僕「いえ、寝てません。」そう言いながら、もはや自分でも吹き出してしまったのを覚えています。

僕の家に着くと、ちゃんとそこには、なんと誇らしげに僕のランクルが止まっていた。

-そしてその年の春- 僕は- 松本に飛ばされました。

...10年前の話です。



◆頭から離れない。ロシア民謡。

テトリスのテーマ...わかります?急にどこからか頭の中に入ってきて...インターネットで「テトリス テーマ 曲」と調べてみると、「コロベイニキ(通称:コロブチカ)」という曲名であることがわかりました。あの単調なリズムがなんともクセになって、嫌でも頭にこびり付いて、半日間ずっと聴いてしまいました。どうしてロシアの民謡や古典ってああいった文章なんでしょう?ドストエフスキーの「罪と罰」もあんな感じ。この曲の分かりやすいところを抜粋すると...「私はこう見えて 自分を見くびってはいないのです」 ...わかります?僕の言いたいこと。



インタビューバックナンバー

河野謙のホームページにアップしました！！！！

「ぼっぼ動物病院」
松川恵さん



「有限会社 丸見屋商店」
河野晃久さん



「リフレイン福沢の癒し処」
福澤美里さん



「nozawa green field」
河野健児さん



「やよい農園」
滝沢弥生さん



「and sugar」
高坂沙也香さん



「ambis」
福澤龍一さん



-2月・3月のお客さまの声-

保険内容がわかりやすく、入院・手術後も
すぐにお礼が助かりました。
(子どもの保険)

30代 全社員

3大疾病に付、T2相手、500万がドレにもらえるのがありがたいと思えました。
貯蓄目的にも、安心の為に、良い保険だと思えます。

(30代 主婦)

ただ貯金におきより、保障あり、満期には増える
可、いい保険だと思えます。ありがたい。

(野沢温泉 30代 女子)

見直ししたことで、1000万近く差が出てくること、思った！
新市 40代 男
農業、パルセル

ドレの報告が大きいと知りました。日本国内で大きく資産を安定的人！
合わせて、3大疾病時の保障と貯蓄の両方、これからの時代
最もよく入るべきであるように思っています。

(30代 専業主婦)

親切でいいお見直しもして頂いて、ありがとうございました。 戸尾 40代

貯蓄と万が一の補償とで、安心が手です。

新野市 女子
(30代 専業主婦)

将来、積立している上に金額が返って返ってくるのも助かります。
いつも丁寧に説明頂いてありがとうございます。子どもがまた1人おいて
金銭面は不安はありますが、おに相談にのって頂ければと思います。
(野沢温泉 40)

同じ掛金でこんなにも保障が変わるとは!!
知らずして恐いでおね。

飯山町 女性
(50代 自営業)

保険について、目を向けるところがありありませんでしたか、
そこをお話を聞かせていただき良かったです。
(土曜市 女性
(20代 学生)

必要なお金を、うまく貯めていけることです。 野沢 (30代 男)

3大疾病・介護と税金が降りるようになりました。
今までは、付いてなかったのが、前よりも安心の保険に入りました！ (野沢市 30代 男)

ホームページ、
作りました。
<https://konoken.com>

河野謙HP



LINE



【連絡先】 河野謙(こうのけん)

住所: 下高井郡野沢温泉村豊郷9829(横落・Fujiyoshi)

携帯: 080-1294-5162

メール: suberu-hoken@konoken.com

その他 LINE、facebookのMessengerもご利用ください。

◆せっかく皆さんにインタビューでイ話を聞かせてもらっているのだから、それをストックしていきたい！◆契約者の皆さんには、保険に限らず、得する話をどんどん発信していきたい！◆僕「河野謙」について知ってもらいたい。という思いで、このたびホームページを作りました。「〇〇さんのそこが知りたい！」「KEN TIMES」のバックナンバーの公開や、「ケンちゃんのこと、ちょっと得する話」というコーナーでは、国の制度や、税金、金融商品について、僕自身「これは使わなきゃ損！」と思うことを、出来るだけわかりやすくお伝えしたいと思います。皆さんからのお問い合わせもこちらで対応していきます。「ちよっ得」の第1回目は、【いつも2割引で買い物する方法】。遊びに来てくださーい。